

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|-----|----|--|--|
| H31.1.31 | 中埠小 | 1 | 田圃の中学校の検討委員会と建設に伴う検討委員会は別と考えていいのですか。 | 制服や校章などの各部門の検討委員会(準備委員会)を立ち上げていかなければなりません。そこで保護者や先生等の意見を聴きながら進めていくことになります。田圃の中学校の検討委員会もその中の一つです。 |
| H31.1.31 | 中埠小 | 2 | 校舎以外の施設が再利用可能ということは、授業や部活動で使うことになりますか。 | まだ決まっておりませんが、有効活用を図っていかなければなりません。それぞれの跡地について検討する際に、色々と意見を聴きながら活用できるものは活用していきます。 |
| H31.1.31 | 中埠小 | 3 | 中埠の一番遠い場所から新しくできる中学校までの距離はどれくらいになりますか。 | 中埠2区の成田が遠くなると思われませんが、距離で10kmになります。時間だと19分(自動車)程度です。 |
| H31.1.31 | 中埠小 | 4 | こちらの地域(中埠学区)はスクールバスによる通学ということになりますか。 | 道のりでどれくらいなのか、それが6kmだとどこまで来るのか、バス停をどうするのか、などを考えながら、今後検討するというようになります。 |
| H31.1.31 | 中埠小 | 5 | 意見交換会とアンケートの結果を知らせてほしいです。 | 意見交換会や会議については、ホームページ等で公開することになります。アンケートは平成31年2月28日までに回収し、教育委員会で協議・調整をしてから対応していきます。 |
| H31.1.31 | 中埠小 | 6 | 今後、保護者や検討委員会で学校内部のことを決めていくと思われませんが、その都度、このような意見交換会は開かれますか。 | 今後、検討委員会等を設置し、その中で検討を進めていくこととなります。 |
| H31.1.31 | 中埠小 | 7 | 制服がまだどうするか決まっていなくて聞きましたが、あとから検討するということですか。 | 今後、検討委員会等を設置し、その中で検討を進めていくこととなります。 |
| H31.1.31 | 中埠小 | 8 | 2024年の開校時は、今の小学校1・2・3年生が該当することになりますが、その時にまた制服を買わなければならないのですか。 | 今後、保護者と協議していくこととなりますが、3年生で新しい学校に入った場合は、元の学校の制服で1年間過ごすということもあったようです。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 9 | 新中学校の適正規模を出した際に、最終的な規模としてはどのくらいになりますか。保護者や来客分の駐車場は大体何台分になりますか。 | 最終的な面積は、約3.6haということで考えています。駐車台数については、今のところ150台程度ということで設定しています。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 10 | 用地交渉はこれからということですが、地権者にはまだ話をしていないのですか。また、地権者は把握されていますか。 | 所有者、耕作者、面積の部分については把握しており、どのような権利がついているかを調査しています。地権者の全員にはまだ話をしていないが、早め早めの対応を進めていきます。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|-----|----|--|--|
| H31.2.1 | 北浦小 | 11 | 教育委員会で前回示した時(開校:平成33年4月)よりも3年遅れています。土地や地盤の測量結果次第ではまた遅れるのではないですか。 | 土地の造成については、ボーリング調査等を行い、それに基づき、スケジュールを踏まえた対策を講じていきます。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 12 | 農地転用(田を盛土して建築)ということで、設備(施設の建設)がしっかりとできるのかという心配がでてくるのではないですか。 | しっかりとした調査を行い、適切な対策工法により、可能な限り早くしっかりとした地盤を作ってやっていくこととなります。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 13 | 今後の進行状況等について、保護者への周知、通知等をお願いします。 | 進捗状況、変更した場合(計画内容)の情報などは随時、お知らせをしながら進めていきたいと考えています。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 14 | 開校が2024年度に延期となった要因はどこにあるのですか。 | 土地の買収、既存の中学校を活用できないのか等、様々なことを考慮し、さらには、総事業費の抑制も検討しながら慎重に進めてきたということが要因になります。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 15 | 南郷中学校の校舎等については、解体せず存続させるということになるのですか。 | 南郷中学校については比較的建設年次が新しいため、様々な利活用が可能だと思われます。可能な限り、地域のためになる用途で利用することを考えているため、今回は解体については見込んでおりません。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 16 | 美里町では、今後子供の数が増えることはないことは分かります。中学校を統合するのは良いと思いますが、それを町としてはどう考えているのですか。 | (人口減少社会の中で)どのように進めていくのが良いのかは、なかなか難しい問題ではありますが、町の政策として産業振興や生涯学習などで展開しております(持続可能なまちづくり)。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 17 | 農業の現状は厳しく、農業に従事していても、会社に勤めている人もいます。田圃の中学校構想で、子ども達に農家を推奨するのは良くないのではないのでしょうか。 | 田圃の中学校構想の目指すところは、人と人との触れ合い、心を豊にするための1つの取り組みであり、住民に参画してもらい、子供達の育成に関わってもらえるような仕組みを進めていきたいという考えです。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 18 | 新中学校に、子供の遊ぶ施設や図書館などが一体になっていれば、住民等が学校に関わりやすいのではないですか。 | 中学校を作ったらそれで終わりということではないと私も思っております。しかし、どのようにいったらいいのかは中々見つけられないであります。ただ、町の方でいるんな産業振興や生涯学習で行う部分などを展開しております。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 19 | インフラ整備では、信号機や生徒が通る危ない道路なども整備してもらえるのですか。 | インフラ整備は、上下水道や校地周辺の道路の整備を考えております。信号機の設置は、宮城県の公安委員会で設置することになるため要望していくこととなります。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 20 | 新中学校が建てられる場所の周辺(大崎広域東部クリーンセンター)で農林業系廃棄物の試験焼却を行っています。中学校周辺で作った野菜などを食べられるのか心配です。 | 野菜等についても放射能の影響がどの程度あるのかを町でも調査しております。それについては影響を及ぼすような範囲ではないという風に、町の広報でも出しております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|-----|----|--|---|
| H31.2.1 | 北浦小 | 21 | 小牛田駅の自由通路の通学利用について、まだJRとは話をしていない状況なのですか。 | 自由通路は基本的に町の所有となっているので、だれがいつ通っても構わないということになりますが、JRと協議のうえ通学路として指定することになります。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 22 | 通学に時間がかかる生徒もたくさん出てくる中で、生徒達が疲れて学校に行きたくないとなってしまうのではないですか。 | 通学時間についてはこれまでの通学時間に対しどの程度長くなるのか、子ども達が学校にいる時間等を整理し、見極めていかなければなりません(対策の検討が必要)。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 23 | 先生達のコミュニケーションがこの内容(資料)で確保でき、密(生徒とのコミュニケーション)にできるのですか。 | 「働き方改革」で部活動の指導についてもいろんなことで言われております。そういったことで時間を出来る限り調整しながら内容の濃い物にしていく展開に来ているのだという風に感じております。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 24 | 意見交換会での質問や解答なども保護者や住民に知らせてほしいです。 | 意見等及びその回答については、取りまとめの上、示していきたいと考えています。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 25 | 建設の進捗状況などの説明会を開催する際は、学校や園での参観日など、保護者が集まれる日程に合わせてほしいです。 | 今後検討の上、保護者等に周知していくように努力していきます(可能な限り多くの保護者に参加いただく努力をする。) |
| H31.2.1 | 北浦小 | 26 | 統合すれば遠田郡内で中学校が2校になりますが、中総体はこの2校で行うことになるのですか。 | 中総体を行う範囲を調整する必要がでてきており、議論にも入っていますので、その中で協議し整理していきたいと考えております。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 27 | 予定通り開校してすぐに統合チームになるのはチームプレイに支障が出るのではないですか。 | 開校するまでには、町内の今ある3校の中で同じ部活であれば、同じような仕組みで部活動をしていく体制を整えていかなければならないと考えております(再編前の交流)。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 28 | 「田圃の中学校」は、まだ仮のネーミングなのですか。今後、学校の名前をどのように決定していくのか教えてほしいです。 | この名称が新中学校の名称になるということはありません。学校の名称は、今後、検討委員会等を作り、その中で決めていきます。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 29 | 子供達の学力、もっと安心して通学させられるような教育方針などを教えてほしいです。 | 生徒一人一人が基礎学力を身に付けられるよう取り組んでいます。この他にもたくさんあるので、それをしっかりと取り組んでいきたいと考えております。新中学校はこのような将来像を持って進めていきたいです。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 30 | 新中学校の新入学生、2・3年生の保護者を対象に施設ができたなら施設の見学会等を開催してほしいです。 | 校舎ができれば、やはり何回か来ていただいで入学時には、スムーズに移行できるような対策も講じていかなければならないと考えております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|----|--|---|
| H31.2.1 | 北浦小 | 31 | 駐車場は、様々な行事の時に、本当に150台で足りるのですか。 | 学校施設のレイアウトをこれからやっていきますが、今のところ150台となっています。今後、内容について更に検討していきたいと考えております。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 32 | スクールバスと電車通学について、具体的にどういふ案があるのですか。 | どこからどこまで自転車で、どこからをスクールバスにするのか、そして部活動は何時間行えるのか、そういったところを含め、今後調整を進めて行きます。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 33 | 勉強内容が濃くなってきている中で、「田圃の中学校」の取り組みを本当に中学生がやっていけるのですか。 | 田圃を教育に活用することによって、習得できるものをしっかり検討しなくてはならないと思っております(負担になる取り組みではなく、効果的な授業への活用方法の検討)。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 34 | 人を呼び込めるような何か大きい取り組みがあれば、美里町にもっと戻ってくる人が増加したり、住みやすい町になるのではないのでしょうか。 | これは教育委員会だけではなく、町全体としてしっかりと考えていく必要があります。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 35 | (新中学校の建設事業費)前回提示と今回算出のところ、部室や屋外トイレが増額しているが、どのような理由があるのですか。 | この費用については、現時点でコンサルタントが(適地選定等業務の中で)算出した金額となります(前回提示は平成28年度に算出)。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 36 | 「田圃の中学校」の検討委員会はどのような委員で構成されているのですか。 | 保護者、住民、場合によっては先生で検討していかなければならないと思っております(詳細については今後検討)。 |
| H31.2.1 | 北浦小 | 37 | 建築に関わるスケジュールのみならず、検討委員会で、校歌や制服について話し合う際は、保護者、先生の意見等も反映していくと良いと思いません。 | まだ工事工程の部分しか示していないので、今後、検討委員会等の内容は示していきます。検討委員会を複数設け、保護者等の意見を聴きながら進めていきたいと考えております。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 38 | 駅西地区と駅東地区の場所は、具体的にどの辺りなのですか。 | 駅東地区は、小牛田駅からの大通り(駅東大通線)を町道小牛田南郷線に向かって進み、T字路の向かい側になります。駅西地区は、役場の北側で近くにコメリ等がある場所です。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 39 | 駅東地区で1日1万台、駅西地区で9千台ということで、交通量が両方とも同じぐらいの多さではないのですか。 | 駅西地区に接する県道鹿島台高清水線の交通量が、1万台を超えており、国道108号の交通量(約9千台)と比較してもわかるように、かなり交通量が多いということを説明したことになります。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 40 | 駅東地区で3.6ha、駅西地区も3.6haという考えですか。 | 造成して建てる場合は、同じ面積として算定しております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|----|--|--|
| H31.2.4 | 小牛田小 | 41 | 美里町が東北本線で二分されていて、1校を建てるとなると、通学する際、鉄道を渡らなければなりません、どのような方法で渡るのですか。 | 今後具体的に進んでいくことになれば、準備委員会等で検討していくことになります。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 42 | 中埠や南郷は通学にスクールバスを使用することになるから、交通量も選定理由の中に盛り込まなければならぬのではないですか(交通渋滞等の考慮が必要)。 | 今後具体的に進んでいくことになれば、準備委員会等で検討していくことになります。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 43 | 小牛田地区の子供達が駅東に通うことになると、県道鹿島台高清水線を通行しなければならないので、その辺の環境をどうするのですか。 | 今後具体的に進んでいくことになれば、準備委員会等で検討していくことになります。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 44 | 新しい中学校は是非とも良い環境であってほしいし、地域のコミュニティの拠点になりうる施設になるとすれば、なんでも揃ってる設備の良い中学校にしてほしいです。 | 今後具体的に進んでいくことになれば、準備委員会等で検討していくことになります。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 45 | 中学校の体育館やグラウンドを使って、小学生などのスポーツ少年団が練習をしています、跡地利用の中で使えなくなるとすれば、どこで活動すればいいのでしょうか。新しい中学校を使えるかを含めて考えてほしいです。 | 跡地利用については、様々な用途を考えていかなければいけません、既存の利用をどう担保していくのかもあるので、検討していきたいです。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 46 | (今回の中学校再編で)参考になっている中学校はあるのですか。 | 近隣であれば、古川東中学校を参考にしております。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 47 | PFIを実際に利用した前例、実績を教えてください。 | 学校の整備、維持管理・運営については、全国的に実例があります。近隣では、古川南中学校がPFI事業で整備を行っています。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 48 | 建設費用は、補助を差し引いた金額ですか。 | この事業費は総額であり、文部科学省の補助17%、起債の事業69%、残りが一般財源で14%という内容になります。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 49 | 新中学校の予定地だが、川を挟んで北側が涌谷町ですが、涌谷町の地主がいるのですか。 | 新中学校の予定地には、涌谷町の地権者はおりません。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 50 | 涌谷町との連絡調整などはすでに始めているのですか。前回よりも数年延長になったので、スタートに時間かかると次々伸びるのではないですか。 | そこをしっかりとやっていかないと中々進んでいかないので、今後測量調査を実施しながら進めていくことになると思います。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|----|---|--|
| H31.2.4 | 小牛田小 | 51 | 小牛田南郷線は、大型車両が通れないという話があるようですが、通れないとすると工事車両の通行はどうするのですか。 | 駅東の土地区画整理事業でも同様の対応をしておりますが、工事する際には、一時的に規制を解除し、工事車両を通行させることになると思われます。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 52 | 通学路になる道路(県道鹿島台高清水線)は交通量が多いので、安全確保について、いろいろな形で検討してほしいです。 | 事前に通学路を確認しながら、危険な場所は整備などをして安全を確保していくことが必要になると思います。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 53 | PFI事業の期間が20年間だが、1つの業者が維持管理ということで、一括してやるという形になるのですか。 | 設計と建設に5年、点検と修繕に15年を想定しておりますが、複数の業者がグループを組んで特別目的会社を作り、入札等に参加してもらい、受注者を決定していくこととなります。 |
| H31.2.4 | 小牛田小 | 54 | 給食棟は中学校だけの給食ですか、それとも周りの小学校なども含めての運営になるのですか。 | 計画では、中学校対象の給食と考えております。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 55 | 生徒間、先生と生徒間のコミュニケーションを密にするということがありますが、その中で保護者とのコミュニケーションも必要になってくるのではないですか。 | 保護者とのコミュニケーションの場をどのような形で作っていくかも含めて、保護者と一緒に検討していきたいと考えております。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 56 | 3校が一緒になるということなので、学校の中で使えるもの、残せるものをなるべく新しい学校に反映させてほしいです。 | 各学校において新中学校に引き継ぐべき財産については、保護者、各中学校と一緒に考え、しっかりと引き継いでいけるようにしたいと考えております。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 57 | プールの維持管理や修繕費がかなり必要となるので、最近プールを作らない計画もあると聞きましたが、プールについての考え方を教えていただけますか。 | 設置をする議論は、教育委員会の中でもあり、必要性を感じているので、プールは6コース程度で建設する予定であります。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 58 | ICTのネットワークはどの程度なのですか。あるいはコンピュータの設備等を初期設定としてどの程度考えているのですか。また、財源が確保できるのですか。 | 現在、ICT教育を推進していかなければならない状況になっています。タブレット端末での運用を視野に入れながら導入し、そのまま新中学校でも使えるように検討していきます。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 59 | 中学校統合の際は、必ずと言っていいほど生徒(学校)が荒れるが、町の対策を教えてくださいませんか。 | 新しい中学校になってから初めて顔を合わせる仕組みではなく、事前に児童間の交流、PTAとの連携なども必要だと考えております(事前交流によるスムーズな移行が必要)。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 60 | 少人数の学級編成をするために、町費で採用する教員の人件費が必要になると思うが、美里町の財政状況を考えると「絵に描いた餅」になるのではないですか。 | 教育事務所や県教育委員会に加配申請という形で要望をしているところもあります。どのような先生を配置できるかを含め基本となる部分を配置できるように要望していきたいと考えております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|----|---|--|
| H31.2.5 | 不動堂小 | 61 | 概算事業費では屋外プールを2億円と考えているようですが、ここ数年の異常気象を見ていると、寒かったり暑かったりして入れないと聞くと、維持管理を含めて2億円で整備する意味はあるのですか。 | 教育委員会では、教育関連施設として体育館とセットで考えております。プール施設については、当初計画より縮小しています。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 62 | 地図を見ると、南郷地域はずいぶん遠く、通学にかなり時間を要すると思いますが、南郷地域ではどのように感じているのですか。 | 駅東から一番遠いと思われる地域(小島)が駅東から約15kmあります。スクールバスに乗る時間が多いと部活動をする時間が無くなるかと懸念されています。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 63 | 通学の際、実際に遠い子供は何分ぐらいで通えそうなのですか。 | 車で直通で来るとすれば20分程度ですが、スクールバスだと乗降があるので、どのような形で運営をしていくのかなどを地域や子供の声を聴きながら具体的に検討していきます。 |
| H31.2.5 | 不動堂小 | 64 | 新中学校の開校が5年後だと、現在の4年生が卒業生で3年生が中3になる年の開校になります。親としては、下の子が受験を迎える年なので凄く心配です。 | 可能な限り学校が移っても支障がないようにしていきたいと思っております。先生も含め十分に話し合いをしながら最大限努力していきます。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 65 | 文部科学省と県からの補助金というのはだいたいどの程度見込まれていて、町の負担はどの程度になるのですか。 | 現在の試算では、補助金は約全体の17%になり、69%が起債事業になります。残りの14%が一般財源ということで見込んでおります。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 66 | 財政状況が厳しい中、そんなにお金をかけて大丈夫なのか分かりませんが、将来の子ども達(将来の負担者)に負担を残さないようにするべきではないですか。 | 厳しい財政事情ではありますが、町長と調整し、財政シミュレーションを行い、新中学校建設を進めるということで、今回の意見交換会を行っております。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 67 | 中学校統合は、どのタイミングで準備を始めるのか、ハードな部分はどのようにしていくのかも合わせて意見を聴き、情報共有し、保護者の意見を酌みとってほしいです。 | 後程、お知らせするつもりでおります。事前交流のあり方も検討しつつ、早速始めていかなければなりません。美里町に1つの中学校ということですので、交流を通して保護者等と議論をしながら進めていかなければならないと考えております。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 68 | 合併に向けて、3つの中学校の指導の進み具合等の違いがあるのではないですか。開校時の3年生は、受験まで1年しかないのに大丈夫なのですか。 | 前もって指導体制をどうするか、先生の協力を得て進めなければならない案件なので、こちらからも保護者に情報を提供していきたいと考えております。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 69 | PFIの説明で「導入にあたり1年程度検討する」とありますが、するかしないかは、住民等のアンケートは行わず町側で判断するのですか。 | かなり専門的な内容になるので、それは専門家に任せていくという考え方ではありますが、様々な意見があると思うので、実際に進めていく際には、意見を聞きながら進めていきたいと考えております。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 70 | 本当に子供達のことを一番に考えて再編するというを原点に立ち返って検討頂きたいです。 | 参考意見とさせていただきます。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|----|---|---|
| H31.2.6 | 南郷小 | 71 | 維持するランニングコスト的なところを先に説明すれば、財政的な負担というところも説明できたと思います。 | コストについては、複数の施設を維持していくとなればそれだけランニングコストが必要となり、3校をそれぞれ建てるとなると80億円以上必要となります。2校を1校にしても40億円以上は必要になります。そういった要素を検討した中で、今回3校を1校にということで整理をしております。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 72 | 色々な意見があると思うが、その辺も判断材料としてPFIの選定の所に生かして欲しいです。 | 参考意見とさせていただきます。 |
| H31.2.6 | 南郷小 | 73 | 交通手段等(通学)の検討をしてほしいです。 | 参考意見とさせていただきます。 |
| H31.2.7 | 青生小 | 74 | 今の中学校(現在の3校)に整備したエアコンの利活用は考えているのですか。 | それぞれの中学校に設置していたものについては、小学校の特別教室に設置するということを考えております。工事をする際、小学校についてはそれぞれの教室に配線をし、設置できるように準備しておく考えです。 |
| H31.2.7 | 青生小 | 75 | 町道小牛田南郷線は交通量が多いように感じるため、子供達の通学環境の安全確保の点から、公安委員会等に横断歩道や信号機の設置要望をしてほしいです。 | 信号機や横断歩道の設置については、早め早めに要望していきたいと考えております。 |
| H31.2.7 | 青生小 | 76 | 新しい中学校を中心とした地域コミュニティのようなものをしっかりと作り上げてほしいです。 | 新中学校の建設予定地周辺は、世界農業遺産の登録を受けており、このことを生かすことも含めながら、新中学校を地域づくりの核として、住民と共に子供達の育成を進めていきたいと思っております。 |
| H31.2.7 | 青生小 | 77 | 5年後の新中学校開校に向けてある程度方向が定まってきています。この次は、学校づくりに向けてどう地域の人を巻き込んで子供達を育てるかが大事だと思います。 | 学校づくりは、もう始めていかないといけないと思っております。早速スタートを切りたいと思っております。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 78 | 駅東と駅西が3.6haとありますが、小牛田中が3.8haで一番大きく、あとは3ha未満の南郷と不動堂とありますがこの3.6の根拠は何ですか。 | 今回想定しているのは、サッカーと野球、テニスがそれぞれ同時に展開できる規模を想定しております。ただ、ソフトボールが入ってくる場合は兼用となり、ある程度調整しながら使っていくことを想定しております。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 79 | ポーリング調査が今年の4月からとなっていますがこれはまだやっていなかったのですか。 | まだ実施しておりません。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 80 | 用地費が不明で、造成費についてはどのような考えを見込んでいるのですか。 | 土地取得費の単価はまだ明確に示せません。造成費については、駅東の土地区画整理事業で、㎡当たり1万円程度であったためこれを参考に算出しております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|----|---|--|
| H31.2.8 | 青生CS | 81 | 屋外トイレの面積が0㎡で金額が2,400万円となっているが間違いではないですか。 | これは面積が0ではなく、同程度の物を建築するという ことで考えており、その概算額を算出してあります(30 ㎡を想定)。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 82 | 駐輪場の費用が大分多いですが、どのようなもの を考えているのですか。 | 屋根付きで、コンクリート舗装の駐輪場を考えており ます。想定としては、先例等を参考に、標準的な金額を コンサルタント(適地選定等業務の受託者)が見積もっ たものになります。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 83 | 学校の校地に田圃を持ちたいということですが、 そこまでして学校で農業に触れさせる必要がある のですか。 | 田圃の中学校は、これから検討を行っていきます。今 後、住民の意見も聴きながら一緒に進めていきたいと 考えております。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 84 | 30人未満学級に賛成ですが、統合した後の学級 数はどうなるのですか。 | 開校を予定している2024年で全体の生徒数は約560 人となる見込みです。クラスは1学年7クラス(30人未 満)となり全体で21クラスを想定しております。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 85 | 南郷や中塚などで、他の中学校が近いというこ とで隣接する学区に入学を希望する生徒が出てき た場合は他の中学校に入学可能なのですか。 | 隣接の学校にいけないのかと問われればいけます。 試験で合格していく場合は、手続きを行えばいいで すが、様々な理由があってその学校に行かざるを得ない ということがあれば、他の教育委員会と協議調整をす ることになります。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 86 | 将来バスで通うことになると思いますが、その場 合の交通費の問題をどのようにサポートしていく のですか。 | 現在、開校時期以降の子供達がどこに住んでいるか、 現在生まれている子供をベースにし、どこの行政区に 何人いるかを調査して、どのような通学をしたらいいか 検討を進めているところです。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 87 | 三十軒踏切は非常に狭いので、長期的に考えて いけば、JRと協議しながら拡幅や地下道を作 ること等を考えた方がいいと思います。 | 三十軒踏切の拡幅ですが、踏切を単純に広げる(平面 交差)ことはおそらくできないので、立体交差が必要と なります。費用等を含めJRと協議する必要があります。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 88 | PFは民間の資金を活用するということであるが、 内容は中々難しいと思います。メリットはどんなと ころにあるか教えてほしいです。 | 公共施設の整備に民間のノウハウ、技術力等を活用 するものであり、コスト縮減及び良好な施設の維持管 理を行うことが期待できるものとなります。入札の際に 参加する業者が多ければ多いほど様々な提案があっ たり、競争原理が働き、コスト縮減等が見込まれるも のとなります。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 89 | 時代が変化する中で、美里町は、子ども達に素 晴らしい教育環境を整備していかなければなら ないと思います。 | このことについては、教育委員会だけで考えるのでは なく、住民と一緒に進めていきたいと考えております。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 90 | 事前に予測できないような事故、あるいは事件の ようなものが学校で起きた時の対処というのはど うなるのですか。 | 学校防災担当者会議を開催し、そういったことに対処 できるように検討を重ねていますが、まだ十分ではな い部分があります。今後、実践・訓練をしなければなら ないと思っております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|-----|---|--|
| H31.2.8 | 青生CS | 91 | 駅東は青年層の御主人たちは働きに出ており、昼間は、老人と子供を抱えたお母さんたちが主体の地域なので、防犯体制として、何かあった時は駅西の警察が迅速に対応できるようにする必要がありますと思います。 | 住民の協力も得て、警察にも巡回など色々な面でのサポートを要望していきます。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 92 | 各候補地の浸水深については、どのような基準で算出したのですか。 | 町で定めているハザードマップを基にし算出しております。これは基本的に全国的な基準の土地の高さ(標高)を基に全河川が破堤した想定で浸水がどれくらいあるかを算出したものとなります。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 93 | 鳴瀬川などの河川が決壊したら、2~3m浸水すると言われている中で、子供が帰宅できないような場合の対応などの問題について。 | 今後、学校防災計画を策定する必要がありますが、その中で対応を検討していきます。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 94 | 三十軒踏切が危険であるため通行させず、駅の西側から自転車で通学する中学生が、自転車を駅前駐輪場に止め、自由通路を歩くと15分くらいかかる。なぜ、三十軒踏切を中学生に通行させないのですか。また、なぜ危険と考えているのですか。 | 他の踏切と比べて非常に横断距離が長く、車と自転車、子供のすれ違いも厳しいような状態になっております。子ども達の安全性を考えれば危険であるため、通行させないという考えであります。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 95 | 人口重心とは、全体の重心または通学してくる生徒達の重心のどちらになるのですか。 | 美里町に住んでいる人口の重心となります。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 96 | 駅西口の駐輪場に自転車を止めて歩いて通学するというのはしばらくの間の便宜的な方法なのですか。 | 生徒の安全確保のために必要な対応であり、当面このような形での通学を考えております。 |
| H31.2.8 | 青生CS | 97 | 中学生との意見交換会があったようですが、新しい中学校にどんな希望を持っているのですか。 | 建設場所、建設方法等について意見交換したわけではなく学校が1校になった場合に何を望むか、今現在不便なことは何かということを生徒に聞いたということであります。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 98 | 学校再編ビジョンはいつ確定したのですか。 | 平成28年6月に決定をしております。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 99 | 屋外トイレの面積と金額が逆転していますが、間違いではないですか。 | コンサルタント(適地選定等業務の受託者)が近々の工事費というものを参考にして算出しており、水廻りや排水処理等も見込んで算出しております。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 100 | ビジョン(学校再編ビジョン)ということは、実際これと違う決定がされてもいいということなのですか。 | ビジョンを決めるまでの経過について、全部決めてしまってから、意見交換会をしたのではないと思っております(段階的に意見交換会、パブリックコメントを実施)。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|-----|---|--|
| H31.2.8 | 中埜CS | 101 | 幼稚園を3つにした理由を教えてください。 | 南郷以外の幼稚園は、震災により使用できなくなりました。幼児数や財政的な面などを踏まえ、3つの幼稚園となりました。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 102 | 小学校の統合も検討しているのですか。しないのですか。 | 学校教育環境審議会に諮問し慎重な審議を行いました。小学校については、地域コミュニティの核としての役割があるため可能な限り残すこととしております。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 103 | 文部科学省で主導している幼保一元化や小中一貫校、これらの一貫教育について、美里町ではどのように取り組んでいるのですか。 | 小中一貫の部分については周りには色麻学園や豊里小中など宮城県内でもあります。そういった中で教育委員会では、そこを見させて頂き、状態の把握をさせて頂きました。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 104 | 統合中学校にした場合、スクールバスの費用が年間どれくらい必要になるのですか。 | 運行費用については、1台当たり500万程度必要と考えております。中埜・北浦・南郷・青生の一部の学区をスクールバス通学と想定すると、10台が必要となり5,000万円の費用が必要になります。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 105 | 小牛田中学校は建替えて、不動堂・南郷はタイミングに応じて長寿命化の改修をやる場合の費用について算出してほしいです。 | 施設を使用する中間年で大規模改修・長寿命化を行うというのが現在の考え方で、長寿命化するには再調査が必要となります。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 106 | 青生小学校、中埜小学校も2024年頃になると児童の数が1学年一桁になる恐れがあります。その辺りの試算はされているのですか。 | 正式な協議として、教育委員会では具体的な中身までは検討していません。地域住民との意見交換を大事にしながら進めていく必要があると感じております。 |
| H31.2.8 | 中埜CS | 107 | (学校再編について)中学校より小学校が先という検討を教育委員会でやっていないのではないのですか。 | 教育委員会での審議は行ってきたと思っています。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 108 | 財政的な問題で、国や県からの助成金の折衝はされたのですか。 | 折衝はしていません。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 109 | 人口が減っている中で、次世代に負担をかけるのはいかがなものかと思えます。 | 学校教育環境審議会の中で、審議をした上で、校舎についてどのようにしたら残せるのか、今後の使用の可否について、業者に委託をして調査してもらったという経過があります(学校教育環境審議会への諮問に始まり、様々な検討を行った結果、新中学校建設は必要であるとの見解。) |
| H31.2.9 | 北浦CS | 110 | コンクリートにひびが入ると使えない状態なのですか。 | 道路に例えると、路面がひび割れを起こすと、雨がそこに入り、寒いとそれが凍り膨張します。膨張すると割れがひどくなりますが、コンクリート中に鉄筋が入っているため、塞いだけでいいのかという話になります。平成28年度に調査業務を設計会社に発注し、それぞれの中学校の状況調査をしております。 |

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|------|-----|--|---|
| H31.2.9 | 北浦CS | 111 | 秋田県の学校のような方法をとれば少人数学級は必要ないのではないですか。 | それぞれの小学校の取り組みが中学校につながっているのかという部分がありました。取り組みの内容をしっかりと教師間で理解し合い、進めていくことが必要だと考えています。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 112 | 住民の知恵を借りるべきです。地元の一級建築士の知恵を何故借りないのですか。 | 住民の知恵を借りる部分は当然借りますが、専門的な部分について、正式な形で調査をする場合は、必要な手続きを経て専門業者等に依頼することになります。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 113 | 財政の事をもう少し具体的に教えてほしいです。 | 現在の財源内訳としては補助金と、あとは起債(借金)事業で賄う部分があります。もう一つが一般財源ということで考えています。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 114 | 子供が遠い中学校まで通えるのですか。スクールバスとJRでどれくらい費用が必要になるのですか。 | バスを利用することになると、約1台当たり500万程度の費用が必要となります。例として北浦地区で活用するとすると3台程度必要と思われ、1,500万円必要となります。JR利用だと年間200万円程度必要となります。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 115 | (田圃の中学校構想について)田圃の分の土地も買うのですか。 | 今後の検討であり、まだ構想の段階なので、様々な意見を聴きながら、実施に向けて進めていくということになると思います。もう少し検討を進めていかないといけないと思っております。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 116 | 土地取得で、坪単価が大体6万円程度になっていますが、その内訳を教えてください。 | 土地取得・造成の単価内訳は、土地の買収費用と造成に必要な費用を見込んでおります。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 117 | 造成費の金額の内容について教えてください。 | 概算事業費として算出しており、細かい部分は示せませんが、駅東の土地区画整理事業で造成をしているということもあり、その単価を参考にしながら算出しています。駅東の土地区画整理事業の場合は、㎡当たり1万円で作成しております。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 118 | 子ども達は、小さい頃から田圃に囲まれて育ってきており、今更、田圃を保有する中学校を売りにするという発想は、乏しくてがっかりした人もいるということ理解してほしいです。 | 田圃に囲まれていれば、自然に触れているという前提が当てはまる子どもと、そうではない子どもがおります。子ども達だけではなく、大人の協力を得て学校を盛り上げていきたいということです。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 119 | 外部の構造などを立ててはいますが、部活や総合科目ということで、できるのですか。 | 地域の方たちが放課後なども関わっていけるような仕組みができないかということも、今合わせている所です。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 120 | 町民が関わるということですが、60才で退職しても更に働かなければならない人達が多くいる状況であり、本当に関われる人がいるのですか。 | 総合学習などで色々な地域の皆さんが出向いて子供達に指導して頂くという事も行っております。小・中・高・大人が意見を出し合った経過がこの一年間になります。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|--------|-----|--|---|
| H31.2.9 | 北浦CS | 121 | 本当に農業をやるのなら、学校任せではなく、町や教育委員会がしっかりと支えていかないと成り立たないと思います。 | 小・中・高・大人が意見を出し合ってやってきたことを更に拡大し取り組み、全町を上げてそれに取り組んでいくような方向付けをH31年度にはしていきたいと考えております。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 122 | 子供が部活動する時間を確保できるのですか。 | 朝練習は行わないことにします。また、土日も練習試合などに先生が出動しているため、減らしていこうと考えており、年間スケジュールを提出してもらい取り組んでおります。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 123 | 教員の忙しさに拍車がかかるのではないですか。 | 先生方は土日もない状態で働いております。そういった部分を減らしていこうと年間スケジュール・月間スケジュールで取り組んでおります。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 124 | 平成18年に合併した際に、小牛田地域と南郷地域の交流をしようという声が大きかったと思いますが、それが無くなってきているのではと懸念しています。今後、交流について検討してほしいです。 | 教育を通して、交流の部分を考えていかなければならないと改めて思っております。学校を核とする地域づくりは必要であるとの認識であり、色々な交流があると思うので、今後、検討をしていきたいと思っております。 |
| H31.2.9 | 北浦CS | 125 | 屋外トイレの面積が45㎡から30㎡に減っているのに金額が1,600万円から2,400万円に増加しています。間違いではないですか。 | トイレ本体と水回り等の部分、更に排水処理も考慮しています。トイレは、多目的に使用するというのも見込み、概算でこの金額になっています。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 126 | 総額で55億8,000万円かかるが、県と国の補助金は入っているのですか。 | 国の補助が約17%、県の補助はございません。69%は起債事業ということで借金をしてやる部分であります。あとは一般財源が14%となります。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 127 | 実質の町の負担はいくらになるのですか。 | 起債事業の中には、交付税が措置されるものがあり、実質的な町の負担は、全体事業費の58%程度になると見込まれております。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 128 | 学校が統合することによって、南郷地域から学校が全然無くなってしまふことへの配慮についてはどう思っているのですか。 | 配慮というよりも、幼稚園から卒業するまで全部1学級で行くことになりかねないため、そのような考えで進んできています。部活動が減るとするのが3つの中学校で、現実的に起きています(教育委員会では、子どもの減少への対応として中学校3校を1校に再編することとして進めている。) |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 129 | 学校を統合することが、美里町にとって最良の方策なのですか。 | これが最善だということで取り組んできております。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 130 | 以前、学校再編で予定していた金額が39億円との話があったが、その根拠はどういうものであるのですか。 | 議会の答弁の中で、答えている金額となります。庁議を通して答弁調整をし、その中で話し合わせ、39億円という事業費になったと認識しております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|---------|--------|-----|---|--|
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 131 | 中学校を再編すると、今ある施設を捨ててしまうようなことにならないですか。 | 建物が使えるのであれば、有効に活用すべきであると考えております。南郷中学校はまだ使えるので、その活用を図っていくことが良いと考えております。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 132 | 選定の基準に、通学に対する優先度がありますが、ここに安全性が入ってないのはなぜなのでしょう。 | 選定の前提として、安全を第一に考えるということからスタートしており、そのうえで選定をおこなってきたということになります。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 133 | 本小牛田地区の通学的手段としては、ほぼ自転車で間違いなくと思うが、その時の通学通路というのはどのように想定されているのですか。 | まだ、決定しておりません。これから各種検討委員会を設置し、保護者などから意見を聴くこととなります。その前には教育委員会で案を示さなければなりません。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 134 | 3校が統合した場合、いじめなどが起きたら認定してくれるのですか。 | 子どもが、いじめを受けたと感じれば、これを「いじめ」ということで扱います。子どもが、いじめたと思っていなくても相手がいじめられたと認めていけば「いじめ」となります。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 135 | いじめなどについて、どういうところまで教育委員会で対応してくれるのですか。 | 毎日、先生は子ども達の顔を見て観察から入ります。落ち込んでいたら、声掛けすることを徹底しています。ですが、それだけでは分からないので家族にも見てもらう必要があります。発見し、対処を即時にすることを今は徹している状況です。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 136 | 新しいものを造るとい時は、若い人たちは、喜んで期待感やワクワク感を持つのだが、中々そういう話題にならないことが心配です。 | 不安要素が大きいというのはもちろんですが、PTAの連合会の皆さんからは教育委員会でも心配だろうが、保護者皆で力を合わせて不安解消に努めていこうこの要望も頂いていますので、保護者の皆さん、住民の皆さんと安全な方向で検討していきたいと考えています。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 137 | 中学校の名称をどういう風に考えているのか。「小牛田」の名前を残してほしいです。 | 要望として聴きます。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 138 | 今度新しく建てる中学校のトイレは、多くを洋式に、ただし和式は必ず残すということを基本に考えてほしいです。 | 今後、調査をしながら、どういう形で設置をするか検討したいと思います。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 139 | 中学校の建設を民間の業者をお願いするということが、業者主導で進められてしまうのではないですか。 | どういう学校内容にするかについて、業者からある程度提案はあると思いますが、町が主体的に行うこととなります。その際、住民、保護者、学校の意見を取り入れながら進めていくということになります。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 140 | 新中学校の建設予定地は、風当たりが強いので、施設を建設する際は、十分に考慮する必要があるのではないですか。 | 今後、検討していきます。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|--------|-----|---|--|
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 141 | 仮にどうしても道路を拡張してほしいとか歩道がほしいとなった場合に、三十軒道路(涌谷町)だった場合、美里町では対応できなくて迂回させるのですか。通学の距離が延びる場合はどうなのですか。 | まず、涌谷町に要望すること、美里町が涌谷町の承諾を得て整備するということが想定されますが、今後、検討していくことになります。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 142 | 急な雷や強風の時の登下校に関して、学校の管理下になるので、そういった部分をイメージしているのですか。 | これについては、今後しっかりと検討を進めていかなければなりません。 |
| H31.2.9 | 本小牛田CS | 143 | 電車の場合、部活動を終えた生徒がダイヤが合わず保護者の迎えになったり、強風等の影響により登校が遅れてしまうこともあるのではないのですか。これらについてどう考えているのですか。 | 通学に関しては、今後、検討委員会を設置し検討を進めていくことになります。その中で、どのような影響があるのかしっかりと考えていかなければならないと感じております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 144 | 駅東地区よりも駅西地区のほうが、防犯上の効果などもあるためいいのではないのですか。 | 駅西の周辺施設が充実している部分は当然であると認識しています。それを踏まえた上で選定については進めてきております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 145 | 生徒の社会性の涵養ということを大きく謳っているわけですが、既存校舎の活用、その点について教えて欲しいです。 | 小牛田・不動堂中学校の活用は難しくなっています。南郷中学校の長寿命化は可能になります。今回は有効活用を考えていくということで整理をしております。また、部活動だけが社会性の涵養を期待する全てではなく志教育の可能性もあります。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 146 | 国際航業に委託した内容というのはどういうものなのですか。 | 中学校建設用地の選定、跡地の活用の検討、施設概要等の計画策定ということで基本計画の策定と、この3つの業務について委託しております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 147 | 地盤工事をすることは検討しているのですか。 | 今後、ボーリング調査を実施し進めていくこととなりますが、地盤改良工事は必要だと思っております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 148 | 地盤構成で、地震や水害のこと、将来を考えたら駅西の方がいいのではないのですか。 | 駅の西側がいいというようなところもあると思います。予定地を設定する際には様々な条件がありますが、今回、教育委員会で示させて頂いたのは、中心付近と子供達の教育環境、そして町の一体感(施設配置のバランス)という所で決めてきましたので理解を頂きたい次第です。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 149 | (新中学校の建設について)元々は、30億くらいと聞いていましたが、56億と聞いてこんなにお金をかけてこの町の財政は大丈夫なのですか。 | 国の補助が約17%、69%は起債事業ということで借金をして行う部分、あとは一般財源ということで14%の負担になります。起債でやる部分は交付税措置があり、財政措置される部分は、23億3,800万円程度を見込んでおります。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 150 | 給食は食育、教育の一環だといいますが、その教育の一環に、民間の資本を入れるということは、ある程度停職する可能性があります。 | PFIについては町長との調整の中で出てきた部分で、今回それを受けてこういう手法もあるという所で、必ずしもこの手法で進めるというわけではありません。そういう手法も検討しながら、従来の手法と見比べながらやっていくということです。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|------|-----|--|---|
| H31.2.10 | 中央CS | 151 | 人口ピラミッドの話がありましたが、このままでいけば当然小学校の再編も考えなければならないと思います。小中の一貫というのが一番いい方法ではないですか。 | 平成29年3月1日に、教育委員会で小中一貫についても考え方を示させて頂きました。色麻学園、豊里小中学校、金成小中学校を視察させて頂いており、小中一貫校と小中一貫教育は分けて考えなければならないと考えております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 152 | 実際、駅東地区に造った場合、高压電線があると思いますが、その下というのは健康的に問題があるというがそういうのは考慮したのですか。 | 以前、東北電力に調査してもらっているが、心配はないということでありました。しかし、いくら心配がないという結果であっても、レイアウト等の配慮を考えていかなければならないと思っております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 153 | 予算について、38億から55億に急が上がったということは、どうしてそのようになってしまったのですか。 | 教育委員会で以前説明した時には、(資料)15Pの二重線から下の部分を加味しておりませんでした。平成29年7月の意見交換会の中で指摘をいただき、これを受けて適地選定等業務を発注し、概算事業費を算出した結果が今回示した予算となっています。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 154 | 今後も、教育委員会が主体として中学校再編を進めていくということになるのですか。 | 教育行政については、当然、教育委員会でやってまいります。工事をどこが担当していくかについては、まだ準備段階であり、町長部局と協議をし、どのような形で進めていくか決めていきます。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 155 | 中学校の再編の前例などはあるのですか。 | 隣町の浦谷町で前例があります。ただ、新設ではなく、現在ある中学校に統合したということでありました。また、大崎市や栗原市でも統合が検討され、実行されております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 156 | 他の所にも、お聞きしながらやっていく感じになるのですか。そういう所がないと、予算の違いが色々また生じたりするのではないですか。 | これまでされてきているので、予算などのそういった事については参考として数値は私の方でも教えて頂いております。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 157 | 平成30年4月に適地選定等業務を発注しているが、地質調査は入っていなかったのですか。 | 業務の中に、地質調査は入っておりません。 |
| H31.2.10 | 中央CS | 158 | 南郷地域の住民が、この統合に対し、一番心配していると思うのですが、賛成しているのですか。 | 南郷中学校同窓会のアンケートの中では、中学校を残してほしいという意見もありました。ですが、教育委員会としての考えをまず地域住民に説明し、理解を得たいと考えております。 |
| H31.2.10 | 駅東 | 159 | 最初から駅東地区ありきで進めたのではないですか。 | 住民との意見交換会を通し、いろいろと指摘があり、その結果を受けて、適地選定業務の委託を行い、5候補地から選定しております。 |
| H31.2.10 | 駅東 | 160 | これだけの事業をやるのに図面をちゃんとみて指導する職員がいるのですか。 | 新中学校の建設にあたっては、十分な体制を確保する考えであります。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|----|-----|---|--|
| H31.2.10 | 駅東 | 161 | 不動堂・南郷・小牛田中を建設する時に、補助金を頂いているが、学校を廃止した時点で、国や県に対し、補助金返還が発生するのではないですか。 | 補助金返還は発生しません。 |
| H31.2.10 | 駅東 | 162 | 跡地の利用ですが砂山・練牛・中塚小学校の跡地も更地になっています。中学校を廃止したら跡地が増えるのではないですか。 | 全国でも色々な形で跡地を活用する方法がないか、文部科学省が中心となって進めているところであります。 |
| H31.2.10 | 駅東 | 163 | 小牛田地域と南郷地域それぞれに、平等なまちづくりを行政が行うのは当然のことではないでしょうか。全部小牛田に一極集中させるのは、バランスが取れないのではないですか。 | 今の南郷地域にある幼稚園から中学校の学習形態は1学級ですと13年間いくことが将来、大人になっていく子供達にとって良いことかどうか、という部分などを考え、進めてきております。 |
| H31.2.10 | 駅東 | 164 | 議会全員協議会での「ある程度理解」というのはどういう意味なのですか。 | 教育委員会ではそういう風に捉えているということで答弁しております。 |
| H31.2.10 | 駅東 | 165 | 今後は、どのような方向性で進めるのですか。 | 住民との意見交換会を行い、意見等を集約いたします。更に保護者・住民へのアンケート調査を集約し、教育委員会で会議を開催したうえで、今後の展開についてどのようにしていくか確認していきます。 |
| H31.2.10 | 駅東 | 166 | 南郷地域に残したいというこれだけの意見が出て、駅東地区でなくなるという可能性はあるのですか。 | 今後、住民の意見等を集約いたします。様々な意見を聴いております。最終的には町長と調整を行い、議会に提案しなければなりません。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 167 | 小牛田南郷線の高圧電線の鉄塔が評価に入っているのですか。 | 東北電力が測定した中で、直下であれば少し数値が出ておりますが、影響については、ほぼ無いのではないかと話をしております。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 168 | 新中学校の建設予定地付近の高圧電線の鉄塔の場所をどうするのですか。 | 新中学校建設にあたっては、その状況も考えながら、施設配置をしっかりと検討し、影響のないような形で進めていくことを考えております。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 169 | 3中学校を1校にするといつ、どこで、誰が決めたのですか。 | 平成29年12月に美里町再編基本構想を定めるにあたり、足りない部分を補うということもあり、業者に委託をしました。その中で教育委員会としての方針は決めておりました。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 170 | 住民に対する合意はいつ、どこで成されたのですか。 | 住民に対する合意がどこであったのかについては、まだありません。教育委員会としては検討結果、流れ、そして考えていることを説明はしなくてはならないと考え説明しているところであります。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|-----|-----|--|---|
| H31.2.11 | 練牛 | 171 | 南郷中学校については小中一貫校の方が適応するのではないですか。 | 小中一貫校を考えた時に、美里町ならずとも小中連携はしているはずで。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 172 | 小牛田中学校・不動堂中・南郷中の現在の人数を教えてください。 | 小牛田中は234名で学級数が10学級となります。特別支援学級が2学級あります。不動堂中は221名で学級数が9学級で特別支援学級が2学級あります。南郷中は116名で学級数が7学級で特別支援学級が1学級となっています。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 173 | 田んぼの実売単価はどれくらいなのですか。 | 農地としての売買であれば、㎡当たり30万円程度ではないかと思います。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 174 | 新中学校の面積は全部でどれくらいあるのですか。 | 今取得をしようとしている面積は3.6haです。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 175 | 新中学校の維持管理費は、スクールバス等の費用を見込むと年間1億円程度必要になるのではないですか。 | やはりそういう費用が必要になってくるのは、間違いないので、心配は最もだということです。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 176 | 事業費の単価はどのように計算しているのですか。 | 文科省で㎡当たりの単価の基準があります。さらには、近々で建設している事例があるので、その価格も参考にし算出しております。 |
| H31.2.11 | 練牛 | 177 | 買収価はいくらになるのですか。 | 現在見込んでいる価格を公表すると、その単価が独り歩きしてしまうところがありますので、回答は控えさせていただきます。 |
| H31.2.11 | 改善S | 178 | 老朽化などといわれているが、今急いで3校を1つにする必要はないと思います。 | 平成28年度の説明会では、3校を1度に統合してほしいとの意見もありました。それを受けて、すぐ決定したわけではなく、協議を重ねて、最終的には3校を1校にするという方針を固めています。 |
| H31.2.11 | 改善S | 179 | 南郷中学校は、まだ対応年数からいうと12～13年使えます。強度的な調査をすれば、そのようなことも分かるのではないですか。 | 平成28年度の説明会では、3校を1度に統合してほしいとの意見もありました。それを受けて、すぐ決定したわけではなく、協議を重ねて、最終的には3校を1校にするという方針を固めています。 |
| H31.2.11 | 改善S | 180 | 最初の目的と、今回出されている目的が乖離しているのではないですか(PFI事業について)。 | PFI事業に対しては最初は考えておりませんでした。大型の事業に取り組む場合には、やはりPFI事業というものを検討する必要があると考えております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|-----|-----|---|---|
| H31.2.11 | 改善S | 181 | 南郷地域の生徒数が、10年先のことを考えても増える要素がないのなら、統合して、早く子ども達がほかの地域の多くの子ども達と接し、切磋琢磨して立派な大人になり、南郷地域に帰ってきてほしいと考えています。 | その通りです。 |
| H31.2.11 | 改善S | 182 | 統合をするのは賛成ですが、学校を再編すると今の状態より先生が少なくなるというデータを見たがどうなのですか。 | 教員配置については、足りない場合、加配ということで申請しているのが現状です。 |
| H31.2.11 | 改善S | 183 | 中学校を建設する場所の隣が涌谷町になっていますが、行政の関わり合いは大丈夫なのですか。 | 涌谷町には正式に話をしておりませんが、教育長同士の会議があるので、その際には、色々協議しております。 |
| H31.2.11 | 改善S | 184 | 通学はできれば30分圏内で、中学生だと1時間というデータもあるようですが、それをきちっと時間内に生徒を運ぶという考えをもって進めてほしいです。 | 30分圏内だとすれば、例えば小島から砂山を経由しては間に合わないとなると、どのような経路にするのかを、今後、保護者と話し合い、よりよい通学の形態を考えていく次第です。 |
| H31.2.11 | 改善S | 185 | 今運行しているバスは、小学生が無料で中学生が有料ですが、中学生も無料にしてほしいです。 | その通りです。 |
| H31.2.11 | 改善S | 186 | 中学校は1校、もしくは2校を建てるということもあるのですか。 | 今回教育委員会で示させて頂いているのは中学校1校を新築するという考え方です。 |
| H31.2.11 | 改善S | 187 | 76億から55億に下がっていますが、費用というのは南中が使用可とする場合、どの程度が必要でどのくらい掛かるのか見当されているのですか。 | 今回の検討の際は、基本的に新しく建てるという所から試算をしているという所です。 |
| H31.2.11 | 改善S | 188 | 3校を1校にするというのは、期限が決まっているのですか。 | 期限は決まっておりません。 |
| H31.2.11 | 改善S | 189 | (中学校の再編は) 急ぐ必要はなく、町の予算を考えてゆっくり進んでもいいということですか。 | 平成25年度に学校教育の方針を示して6年が経過しており、今回示したスケジュールでも開校まで5年かかる予定となっています。そのため、再編計画が1年遅ればさらに1年延びていくことになります。 |
| H31.2.11 | 改善S | 190 | 南郷中学校は、将来80人相当の規模で作っておき、その80人規模の状態になったとき、合併するというものもあるのではないですか。そういうことでインフラ整備する費用を抑えることができるのではないですか。 | 南郷中学校は1年37人、2年生が41人で2学級ですが、転校があれば1学級になります。3年生が35人で1学級という状況になります。インフラの整備は過大積算にならないようにしなければならぬと思っております。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|-----|-----|---|--|
| H31.2.11 | 改善S | 191 | 少人数学級にあまりこだわる必要はなく、小中一貫でもいいのではないですか。 | 小中一貫校は、小中連携、先生の共通理解がないとなかなか進まないと思われます。お互いの指導方法や学力がどのレベルかを共有しなければなりません。 |
| H31.2.11 | 改善S | 192 | 平成28年度の説明会は何人ぐらい集まっているのですか。 | 各会場で幅はありますが、一番少ない所は4名、一番多い所で16名という参加状況でした。 |
| H31.2.11 | 改善S | 193 | 小中一貫の部分、何回も繰り返して質問していますが、教育委員会からしっかりとした説明がないから、いつまでもこのような形になっているのではないですか。 | こういったこと(小中一貫教育を行わない決定についての)、会議録もなく、行き当たりばったりではないか(審議を行っていないのでは)と思われるがちですが、その点はやはり注意すべきであると感じておりました。 |
| H31.2.11 | 改善S | 194 | 建築場所に示した土地が峯山の非常に軟弱な地盤の緩い土地で危惧しています。 | 対策としては、載荷盛土ということで土を盛り、沈下を促進させ地盤を安定させます。一部悪い所は、他の工法も取り入れながら対応したいというところです。 |
| H31.2.11 | 改善S | 195 | 56億円の工事費の内、文部科学省と県から補助金をどの程度見込んでいるのですか。美里町の支出はどの程度なのですか。 | 国の補助が約17%、69%は起債事業ということで借金をしてやる部分であります。あとは一般財源ということで14%の支出となります。県から補助はないが、起債でやる部分は、交付税措置があり、23億3,800万円程度を見込んでおります。 |
| H31.2.11 | 改善S | 196 | 小牛田中学校区と南郷中学校区というのは考えられなかったのですか。 | (協議してきた結果)教育委員会としては、方針を決めています。あとは町の方針(議会での決定)となります。 |
| H31.2.11 | 改善S | 197 | 平成28年度の中学生の意見交換会では、どんな意見があったのですか。 | 実際は、中学校を残してほしいというような意見の聞き方ではありませんでした。どういう中学校にしたいかという内容でした。 |
| H31.2.11 | 改善S | 198 | 学校の先生の給料はどこから出ているのですか。 | 町の部分はないです(県が負担している。)が、それを支援する学力向上支援策などの部分については、(町で)予算を取得し支出しております。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 199 | 新中学校の建設は決まったのですか。 | まだ決定しておりません。最終的には、議会で決めることとなります。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 200 | 小中一貫校については、どの程度話をしてどのように判断したのですか。 | 平成24年度から美里町学校教育環境審議会で小中一貫の議題を議論しています。小中一貫校と小中一貫教育では中身が違います。小学校と中学校の先生がどういう指導をしているかを知らなければつながらないだろうと考えています。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|----|-----|--|--|
| H31.2.12 | 二郷 | 201 | 南郷中学校は、補修しながら何年使えるのかという検討はしているのですか。 | 南郷中はコンクリートの強度を考えると、まだ大丈夫ですが、残存の年数を考えると、例えば(使用可能年数を)60年と考えれば建築後38年経過しているため、その残りの年数(22年)が使用できると考えられます。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 202 | 南郷中学校の生徒の限界点を教えてほしいです。 | 現在、南郷は118人程度ですが、開校予定年度で105人となります。平成42年で70人と徐々に減っていく推計です。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 203 | 二郷・砂山・小島の場合のスクールバスの時間はどれくらい必要になるのですか。 | 細かい部分は、今後決めていくということですが、小島・大橋の部分になると、経由して学校に行くことになります。その場合、運行時間が必要となるので、直行する形なども検討しなければならないと考えております。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 204 | 二郷や砂山、小島は、小学校6年生になった時に、他の中学校も選択できるようにしたほうがいいと思います。 | そのような希望を出された際は、教育委員会としては大崎市等の教育委員会と協議する形になります。その中で適正が認められれば通学することが可能になります。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 205 | 農地の管理運営を住民主体でとありますが、どの程度まで考えているのですか。 | 田圃の中学校の中身はまだ整っておりません。今後、住民と様々な協議をして、大人が学校に関われる、子ども達も農業だけでなく社会全体への関与を習得してもらいたいと考えております。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 206 | 南郷地域に課外授業としての田圃を設けて、そこで住民と触れ合うということはできないのですか。 | 田圃の中学校の中身はまだ整っておりません。これから検討していきます。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 207 | 20年経過すると、生徒数が減っているようなので、その時に合併するのが良いのではないですか。 | 教育委員会では、(同時に)3校を1校にしていくという方針です。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 208 | 将来的な財政負担は、子ども達が背負う問題なのでよく考えてほしいです。 | 財政シミュレーションについては、町長部局で行っています。その中で調整が整ったので、住民に説明しているところです。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 209 | 学校建設等に、PFI事業は向かないのではないですか。 | 学校本体(設計・施工、維持管理・運営)というのは、実例としてはまだ少ないですが、実際、成果を上げている実例もあり、そういうものを参考にしながら考えていきます。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 210 | 農地転用について、基盤整備が終わっている場合、国等の了解が得られるのですか。 | ほ場整備から10年以上経過しているため、補助金返還等々は発生しませんが、手続きはしなければなりません。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|------|-----|---|---|
| H31.2.12 | 二郷 | 211 | 地盤が弱くても杭を打てば大丈夫ではないですか。 | 校舎等の建物については、杭を打ち建設することになります。全体的な校地については、盛土等を行い、地盤を安定させる必要があります。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 212 | 小牛田地域の方は、南郷中学校が存続となったから反対するのではないですか。 | 教育委員会としては、教育委員が5人いますが、その中で協議をし、最終的に駅東地区に決定をしました。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 213 | 議会の承認は、どのように考えているのですか。 | 今後、土地購入費、設計委託費等の費用が発生するので、予算の計上という形で議会の議決が必要になってくると思われます。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 214 | スクールバスは何台になるのですか。 | 10台程度必要になると考えております。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 215 | 文部科学省から少しは助成がでないのですか。 | 文部科学省からの助成は、約17%です。約69%がお金を借りてやることとなります。実質の一般財源は全体の58%(32億4800万円)程度となります。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 216 | 給食棟というのは、町全体の給食を考えたものですか。それとも中学校のみの給食を考えたものですか。 | (資料で)ここで示しているのは、中学校のみの給食棟です。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 217 | 合併をするのはよいですが、それに至るまでのことをもう少し吟味してほしいです。 | 今後、美里町の学校教育の環境を考えた時にどうあるべきかを考えて、すでに6年が経過しています。今から建設の準備を進めても、開校まで5年が必要となります。今回、状況を整えて説明しているところになります。 |
| H31.2.12 | 二郷 | 218 | 中学校・小学校が無くなると若い人達が住まなくなるのではないですか。 | 地域コミュニティは最も大切な分野だと思っています。そういった中で、生涯学習などが一番の鍵になると思うので、やはり皆で造り上げていかなければならないと思っています。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 219 | 児童生徒数の減少は、将来の納税者の減少も意味します。児童生徒が負担を強いられるということについて何も情報がありません。 | 参考意見とさせていただきます。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 220 | 再編整備基本構想には、3中学校施設の改修費用や危険度判定資料などが示されていません。 | 参考意見とさせていただきます。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|------|-----|---|---|
| H31.2.16 | 中央CS | 221 | 建設事業費についても二転三転しています。 | 参考意見とさせていただきます。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 222 | 再編計画は、教育委員会で最初から決めたいというものではなく、住民への提案型の計画であるべきで不満です。住民の意見が反映されていません。 | 参考意見とさせていただきます。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 223 | そもそもこの意見交換会は、何に基づき行われているのですか。 | 要望があるかないかということではなく、教育委員会が、これまで進めてきたものを住民に説明し、意見を聴くために開催しています。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 224 | 施設や土地のハード面とソフト面を教えてください。 | 全国の平均的な新中学校の規模を考えております。古川東中学校くらいの大きさ、広さをイメージしています。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 225 | 財政(事業費の負担)についてお聞きしたいです。 | 文部科学省の補助事業、起債事業を使って実施することになります。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 226 | 地盤の強固さ対策、強化費がどのくらい入っているのですか。 | 駅東を造成した時の単価を参考にしていますが、不足することもあるので、ある程度の余裕を持ち費用を算出しています。詳細については、まだ地質調査をしていない状況なので、地質調査を実施し、それを分析して対策をとっていくことになると思われます。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 227 | 1学年に対する教員の人数は、大体どのくらいになるのですか。 | 開校時期に、17クラス程度(文科省の基準)になるので、それに合わせた先生の数ということになります。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 228 | 国からの補助は大体どれくらいになるのですか。 | 文部科学省の補助金は、約17%、起債事業は約69%、残りの一般財源が14%になります。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 229 | 田んぼの値段はどのくらいするのですか。 | 単価を示してしまうと、それが先走ってしまうというところもありますので、回答は差し控させていただきます。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 230 | 歩道や信号機を増やす必要があると思うのですが、防災管財課や警察・公安委員会に要望して開校に間に合うように設置してもらえますか。 | 通学路の点検を行う必要があります。道路については、それぞれの道路管理者と連携し進める必要があります。信号機については町で設置することはできないので、開校に間に合うよう公安委員会に要望していきます。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|------|-----|---|--|
| H31.2.16 | 中央CS | 231 | 校舎のコンクリートの耐性について試験を行っているのですか。 | 平成28年度に美里町中学校施設整備事業の検討比較調査でコンクリートの圧縮強度試験と中性化試験をそれぞれの学校で行っています。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 232 | 駅東地区と駅西地区の土地地盤について | 場所によって大分違う所があり、ジャストポイントでやるのが一番良いと考えます。詳しいデータが必要ですが、両地区とも、田んぼということであまり地盤はよくないと考えられるため、何らかの地盤対策は必要だと思われれます。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 233 | PFI事業の参入の可能性の問題などについては、打診とか議論が進んでいるのですか。 | 現在のところ、まだ詳しい調査が進んでいないこともあり、今後、PFIの導入可能性調査を進めていくことになります。その際に色々と情報を出すということになると思われれます。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 234 | なぜボーリング調査ができなかったのですか。 | ボーリングは、建設する際に最初にやるべき調査ですが、適地選定では、既存の資料を参考にしました。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 235 | 造成費は、駅東地区が6億8,000万円、駅西地区も6億8,000万円、不動堂中が2億6,700万円だというが、駅東地区と駅西地区は本当に同額なのですか。建設コストを比較する必要があるのに、なぜ出さないのですか。 | 駅東地区と駅西地区の詳細な建設コストの比較は行っておりません。教育委員会としては、町の中心などの優先すべき条件に基づいて選定を行っています。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 236 | PFIの委託費というのは見込んでいないのですか。 | 意見交換会資料のP15の表(概算事業費)の中では見込んでおりません。 |
| H31.2.16 | 中央CS | 237 | 実際に建物を使い始めて、不備があった場合、PFIの会社に責任を取って直してもらえるのですか。 | 今後、市場(新中学校建設を行う業者)を調査し設計・施工、維持管理・運営を行うための特定目的会社(その案件に受注するための会社)を結成してもらう必要があります。そこから色々な提案や事業費等の案を出し、入札してもらい、一番いい提案をした会社と契約をするということになります(契約に基づく対応を行う。) |
| H31.2.16 | 改善S | 238 | 意見交換会の意見等については、教育委員会の方針にどう反映させると考えているのですか。 | 教育委員会が考えてきた部分について、意見交換会の意見は、内容に反映させるということになります。 |
| H31.2.16 | 改善S | 239 | 過去2回の閉校(砂山小学校、練牛小学校)の経験を踏まえ、町の地域づくりを目的とした答申をどのくらい行って、結果はどうだったのかレビューを出してほしいです。 | 砂山小学校は、それに代わる地域コミュニティセンターを建設しました。練牛小は、町で考えていた土地の活用方法は、あまり進展性が無いということで、今のような更地の状態になっているということだと思われれます。 |
| H31.2.16 | 改善S | 240 | なぜ中学校の修繕ではだめなのですか。 | 小牛田中学校と不動堂中学校はコンクリートの強度が低下しており、残存年数を考えても修繕をして使うのは不可能との結果が出ています。南郷中学校は、大規模改修をすれば使うことができます。 |

平成30年度 新中学校建設に関する意見交換会での質疑応答

| 開催日 | 場所 | | 質問・要望等 | 回答 |
|----------|-----|-----|--|---|
| H31.2.16 | 改善S | 241 | 美里町の形状は、バス通学を検討したとしても大分時間が必要となる地域があり、一部の生徒が大分無理をすることになるのではないですか。 | 例えば直送便などの、様々な方法を考えながら通学時間を30分以内として検討しています。 |
| H31.2.16 | 改善S | 242 | 小牛田地域と南郷地域には格差があるから、それを小さくすることが行政の責任ではないかと思えます。 | 最小の経費で最大の効果が生まれるように、これまでも町としては取り組んできております。ただ、それが住民の目の見える形になっているかという点、なかなかそれが見え不安であるという声もあります。 |
| H31.2.16 | 改善S | 243 | やるのであれば、二つの案の比較をださなければならぬのではないですか。 | あくまでも審議会から教育委員会で頂戴したものでそれを見て教育委員会がどうするかという部分に対して考えさせて頂くということになると思われま。 |
| H31.2.16 | 改善S | 244 | 小中一貫校の話があったのではないですか。 | 小中一貫教育で、施設分離型として進めた時に、その時のメリットとデメリットは、住民が理解したうえで話しているものだと思っております。 |
| H31.2.16 | 改善S | 245 | 何のためにやるのですか(中学校再編)。 | 生徒の減少対策のために進めております。 |
| H31.2.16 | 改善S | 246 | 総合教育会議で55.6億円の金額でシミュレーションしたのですか。 | 今回示している55億8,600万円で算出しております(総合教育会議での調整を受け、企画財政課で財政シミュレーションを行った。) |
| H31.2.16 | 改善S | 247 | PFIをいれなくて行けるということだったのですか(財政シミュレーションの内容)。 | 金額(財政シミュレーション)はPFI事業で実施した場合ではなく、従来方式で実施した場合のものになります。 |